



New IWASHO



**New
IWASHO**

**製袋業界の
発展に貢献!!**

**包むを
創造する**

IWASHO
New

「革新的な技術で 製袋機の未来を変える」

New IWASHOは、お客様の期待を超える装置開発と 装置・サービス・情報の提供により、お客様の利益に貢献いたします。

製品情報 (各種特殊チャック対応)

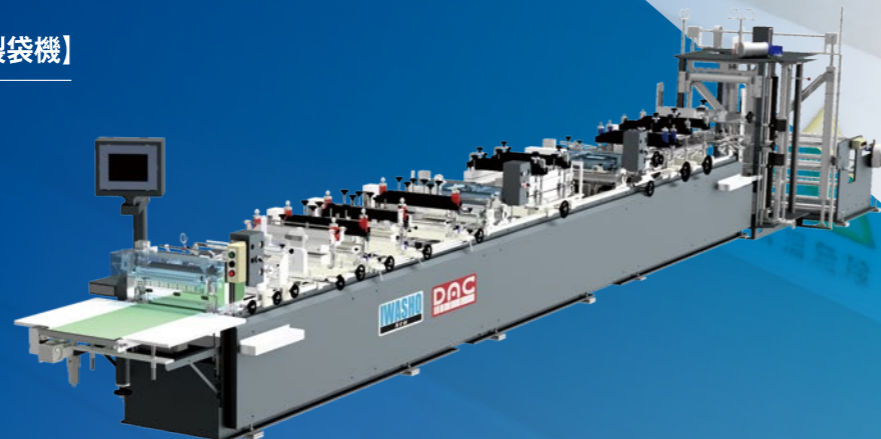
PC-CW400 【高速ピローセンタープレス製袋機】

機械能力 200ショット/分
製品能力 30~180ショット/分 (長さ200mmの場合) ※フィルム基材により異なります。
製袋可能寸法 袋巾 50mm~400mm
袋長 50mm~350mm



SDN-CH600TⅢS 【全自動高速チャックスタンディング三方製袋機】

機械能力 200ショット/分
製品能力 30~180ショット/分 (長さ200mmの場合) ※フィルム基材により異なります。
製袋可能寸法 袋巾 65mm~600mm (1面~4面取り)
袋長 50mm~300mm



MC-500 【全自動紙ラミ製袋機】

機械能力 250ショット/分 ※社内最高速
製品能力 30~200ショット/分 (長さ200mmの場合) ※フィルム基材により異なります。
製袋可能寸法 袋巾 65mm~500mm
袋長 50mm~350mm



次世代製袋機 SDN-600

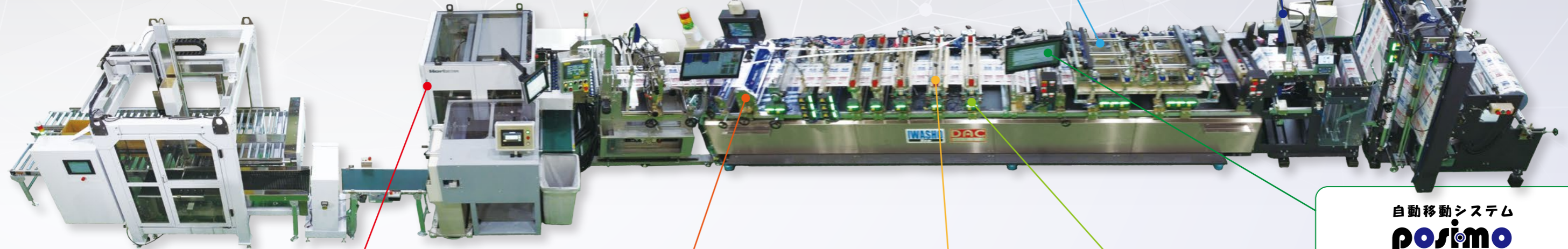


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

A

次世代製袋機 SDN-600

最新のDX技術を取り入れた自動化／省力化／合理化ユニットを随所に搭載した次世代製袋機。“勘”“経験”に頼らない、見える化の実現と確かな操作および段取り替えを可能にします。



ワンタッチ式シールバー交換ユニット
GaChat

シールバーをワンタッチ脱着!段取り替えの時間を短縮でき、熱い作業・危ない作業を簡略化!安心・安全&効率化!

ゲート式自動蛇行ピッチ制御装置
GOP

エリアカメラとローラでピッチ・蛇行を自動制御!上下同時使用で表裏柄合わせとしても使用可能!

全自動不良排出機能付 集積 & 帯掛 & 箱詰装置
SOROERU-H3
そろえ〜る

全自動で集積・帯掛け・箱詰め!1丁取り/2丁取りの三方袋および三方スタンド袋に対応。2丁取りスタンド袋は厚い底材部分を交互に積み重ねるので傾かず集積でき、効率的に箱詰めができます!表裏反転機能・箱自動交換機能も可能!

オンライン製袋検査制御装置
PreinityCoco!

0.17mmの分解能で異物・汚れ・印刷不良等の外観検査はもちろん、パンチ穴やコーナークットの検査も可能です!SOROERUやGOPと連携し自動化・合理化に貢献!

ヒータ圧力計測システム
atu² アツアツ

世界初!シール圧力を常時監視!波形として見える化!

フィルム温度監視システム
Thermon
サーモ
Thermal Monitoring

サーモグラフィカメラでフィルム転写熱を監視!ロギング機能も搭載!

自動移動システム
posimo

シール装置をはじめあらゆる調整作業を全自動化!距離自動認識・自動調整で段取り替えの効率UP!製品ごとの位置情報を登録することが可能!

B

作業効率と安全性の向上

次世代製袋機の最大の特徴は作業効率と安全性が高く「誰でも使える」ということ。特に手間が掛かり、経験値が求められる「シールバー交換」「位置調整」を極力簡単にできるようにしました。

ワンタッチ式シールバー交換ユニット GaChat



クランプと3Dプリンターで製作した専用治具を使用して、シールバーを簡単脱着!「熱い」「重い」「危ない」作業を簡略化することで作業効率と安全性の向上に貢献します!段取り替えの作業負担を軽減し、操作時間を約1/10(※当社比)にします。シールバー交換時の火傷や怪我の危険性も減らします。New IWASHO製の従来のシールバーがそのままご使用いただけます。より安全に、より便利に、より合理的に。人と環境にやさしい製袋機を目指す、New IWASHOからのご提案です。



自動移動システム POSIMO ポジション×モーション **posimo**



生産品種ごとにあらゆるハンドリングユニットの位置を記憶し、選んだ品種の設定位置に自動で移動することができる「POSIMO」。移動している間にも他の段取り替え作業が行えるため段取り時間を短縮し、生産性のUPにもつながります。作業負担の軽減・スキルレス化に貢献できる装置です。

「POSIMO」は、「次世代製袋機」として自動移動システムを実現しました。今までは、熟練の技と勘で作業していたものを自動化することにより、キャリアの浅いオペレーターもベテランと同じレベルの作業を可能にします。また、手動操作の切替も可能なため、初めての製品なども今まで通り作業可能です。従来の製袋機では、作成する袋の寸法や仕様が変わるごとに細かく位置を手動で設定していたものが、「POSIMO」を導入すると設定を記憶することができるため、段取り替え・設定作業を簡単に行えます。製品の登録数は「50,000件以上」。事前に製品を登録しておけば、ワンタッチ設定が可能のため、作業時間を大幅に短縮可能です。

C 集積装置SOROERUシリーズで生産性向上・省力化!

SOROERU(そろえ~る)シリーズで製品を集積し、ショット数UPに貢献!
 今までのSOROERU-Iシリーズに加え、新たに-Hシリーズ
 (集積のH1、集積+帯掛けのH2、集積+帯掛け+箱詰めH3)をラインナップ。
 前取り作業を全自動化することで、人手不足解消、生産性向上へとつなげます。

全自動不良排出機能付 集積 & 帯掛 & 箱詰装置

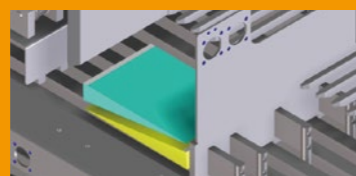
SOROERU-H3

箱詰装置部 (ロボットアーム)



集積・帯掛け後の製品をロボットアームで箱詰め。完全自動で箱内に均一になるように配置します。箱詰めまで自動化することで、省力化に貢献します。

集積装置部

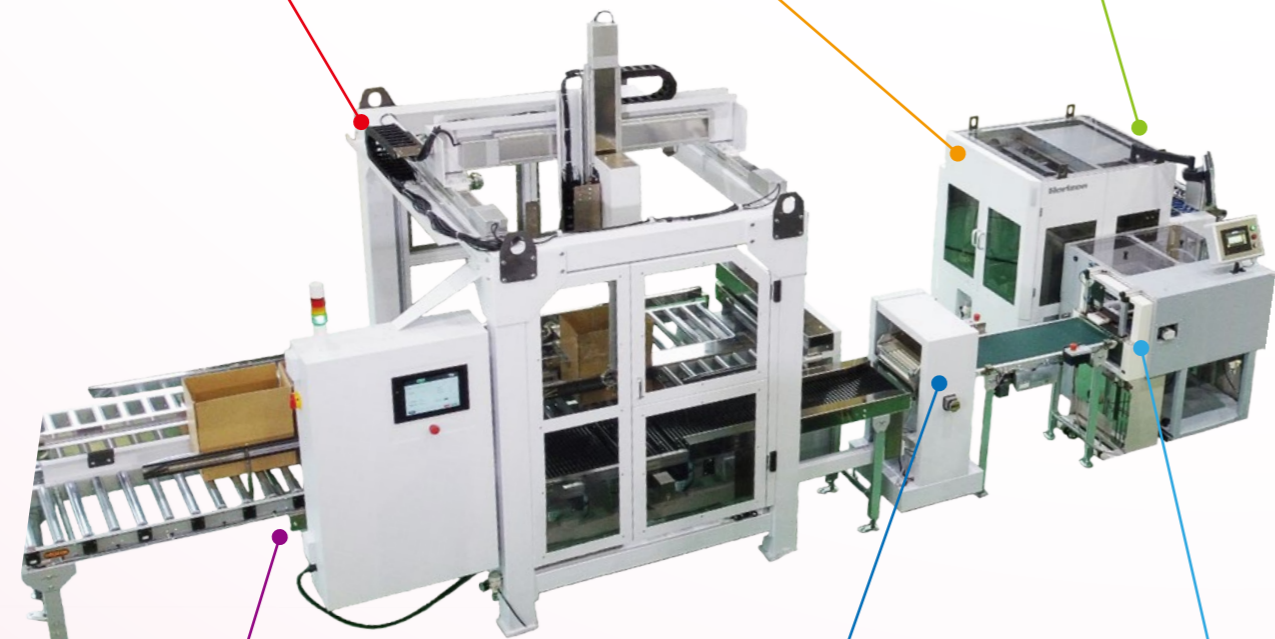


1丁取り・2丁取りの三方袋および三方スタンド袋に対応。2丁取りのスタンド袋は積み重ねて集積するので傾くことなく帯掛けでき、効率的に箱詰めできます。

全自動不良排出/サンプル取り



全自動で不良排出し、カウント枚数から除きます。ワンタッチでサンプル取りも簡単。不良排出はコンベア付もラインナップしています。



箱自動交換機能



一定数箱詰めしたら、箱を自動交換。数時間に一度いっぱいになった箱の回収と空箱の補充を行うだけなので、省力化に繋がります。

表裏反転機能



二丁取りの際、表裏が交互に帯掛けされて流れてきても自動反転機能で向きを揃えることが可能です。すべての製品束が同じ向きで箱詰めできます。

帯掛装置部



集積された製品はそのままコンベアで帯掛機へ。集積部と連動して動作するので面倒な操作も不要です。

D GDP-T (テンション監視機能付きゲート式蛇行ピッチ制御装置)で品質の安定、人手不足を解消!

New IWASHOとダックエンジニアリング※が共同で開発したGDP-Tは、
 どこでも設置可能で、不良発生を抑制し、ショット数をUP!
 お客様の悩みである人手不足や、仕事の効率化をサポートいたします。

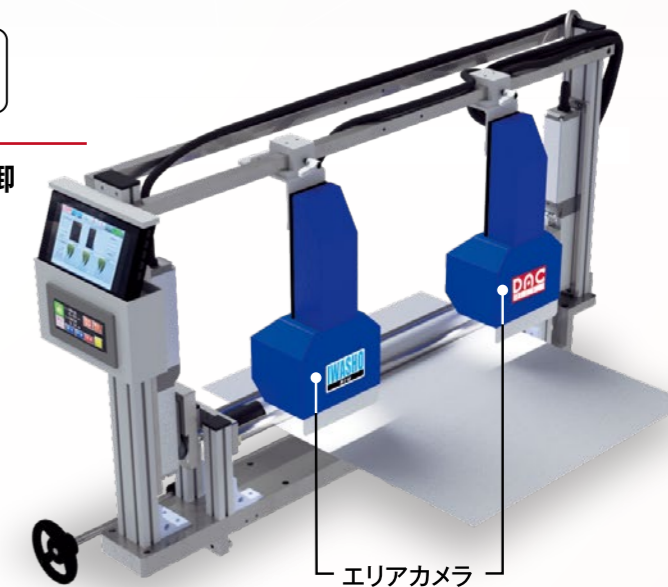


特許取得済

エリアカメラの画像処理を用いた蛇行ピッチ制御



本体一体型
タッチパネル
コンパクトなタッチパネルに必要な情報・操作機能をシンプルでわかりやすく表示します。



エリアカメラ

※ダックエンジニアリングは、画像処理技術を応用して、FA現場での生産システムを管理・制御する装置を開発・販売しており、弊社の会長が、同社の会長を兼任しております。 <https://www.dac-eng.co.jp>

FA用画像処理装置は工場の生産ラインの目視検査に代わるシステムとして導入され、その実績は高く評価されています。人の目には見えない微細もしくは高速に欠陥検出を行う目視検査を超えた画像処理技術を用いております。

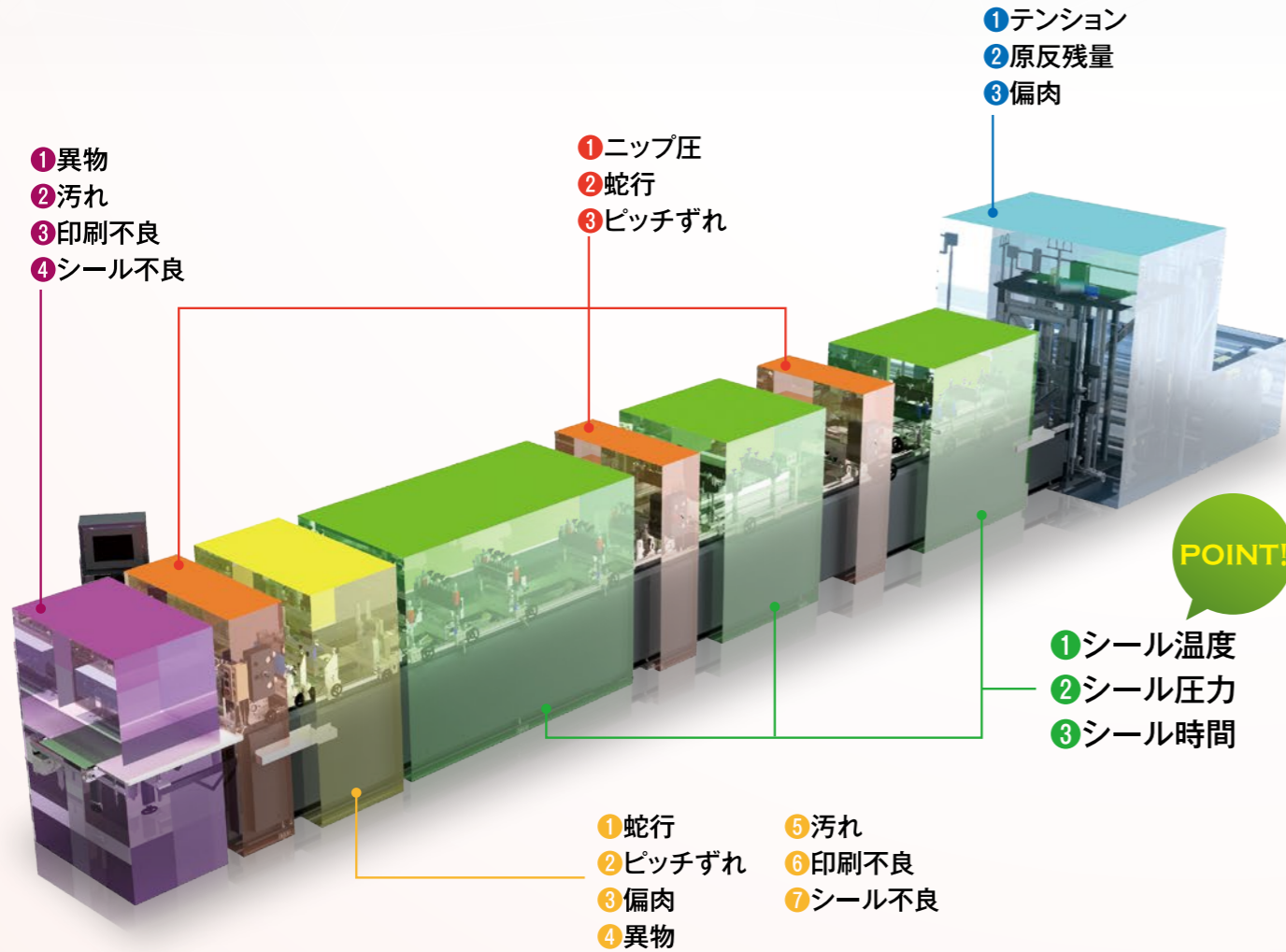
GDP-Tの特長

- MERIT 1** **フィルムの蛇行やピッチずれを自動で補正**
 今まで、熟練したオペレーターが常時行っていた微妙な調整をGDP-Tが行う事により、オペレーターの作業負担が軽減されます。それに伴い、他の作業を行う時間が確保され仕事の効率化に繋がります。
- MERIT 2** **既存の機械への搭載が可能**
 GDP-Tは独立したコンパクトなユニットですので、スペースがあれば既存の機械へ搭載が可能です。機械を新規にご購入いただくなくても、お手持ちの機械をレベルアップできる事が魅力の一つです。
- MERIT 3** **設置が簡単!**
 搭載したい場所のレイアウトが判れば、簡単に設置が可能です。設置工事の為に、何日も機械を停止させることはありません。また、エアー・水源などを必要とせず、100V電源をご用意頂くだけで設備側の工事負担がほとんどありません。
- MERIT 4** **エリアカメラで簡単設定**
 LED照明機器と一体化されたエリアカメラを搭載することにより、カメラ位置等の変更が素早く簡単に行えます。
- MERIT 5** **カメラを使用した画像による制御**
 画像による制御を採用している為、通常のマークセンサーでの色や熱シール後のうねり等による誤検知やピッチずれの影響を受けにくい所も、この装置の特徴です。
- MERIT 6** **テンション監視機能標準搭載**
 蛇行・ピッチ制御を行いながらフィルムに掛かるテンションを監視する機能を標準装備にしました。素材や厚みによるフィルムへのストレスを軽減し、状況に合わせた制御が可能となりました。
- MERIT 7** **トレーサビリティに貢献**
 蛇行・ピッチずれ・テンションのログを常に取り続け、トレーサビリティに貢献します。
- MERIT 8** **全面検査も可能**
 カメラユニットをCoco!センサー(ダックエンジニアリング株式会社製)に変更することで、製品の全面検査も可能となります。不良品を出さない機械へ進化します。※不良排出に関する機構は別途、必要となります。

E

製袋機の「見える化」

製袋機の様々な状況を、測定→数値化→可視化。
「勘」に頼らない確かなオペレーティングを可能にし、
お客様のDX化に貢献します。



「見える化」の進歩

シールが弱い気がするけど、
実際何℃でシール
しているんだろう？

フィルムが蛇行している
ような気がするんだけど、
気のせいかな？

ニップ圧を前回と
同じに合わせたいけど、
前の数値を覚えてない…

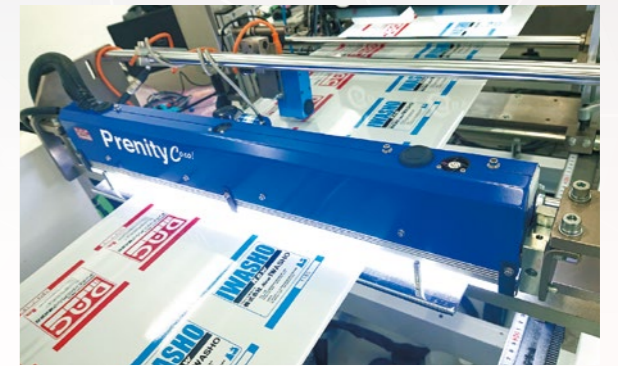
そんな風に困った経験をお持ちのオペレーターの方も少なくないはず。ミクロン単位の薄いフィルムの上では、人間の目ではわからない変化がたくさん起こっています。そんな部分が数値で「見える化」できたなら、きっともっと製袋が楽しくなって、良くなるはず。お客様の声にお応えする為、New IWASHOでは新規開発への取り組みを続けます。

不良・異物を見える化!

新型光学系Coco!センサーシリーズ

ダックエンジニアリング(株)のCoco!センサーを使用して製袋機上で高精度外観検査が行え、不良・異物を見逃さない!出荷させない!LED照明内蔵&短焦点のコンパクト設計で、今まで諦めていた狭小スペースでも使用できます。製袋機上でパンチ穴の有無、位置ずれ、カス残り、カス飛びを検出することも可能。(オプション)他にもGDP-Tと組み合わせで全面検査と蛇行ピッチ制御を同時に行うことや、SOROERUシリーズと組み合わせで全自動不良排出をすることもできます。

新型光学系
Coco!センサー
シリーズ



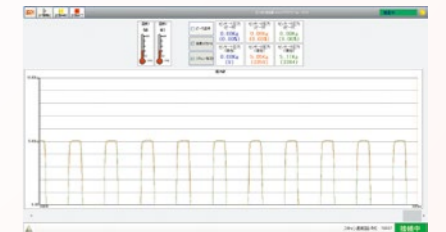
シール圧力を見える化!

ヒータ圧力センサ計測システムAtu²

世界初!製袋中のシール圧力を計測し、数値化/波形化!リアルタイム監視なので異常があればお知らせします。圧力値、ピーク値などのログを残すことでトレーサビリティにも貢献します。製品ごとの圧力調整にも役立ちます。

ヒータ圧力計測システム

特許取得済

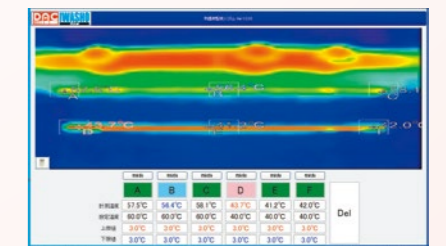


シール温度を見える化!

フィルム温度監視システムThermon

サーモグラフィカメラでシール直後のフィルム温度を監視!複数点のフィルム転写熱をリアルタイム監視することで正しくフィルムに熱が伝わっているかどうかを判断し、異常があればお知らせします。ログも保存することができ、トレーサビリティにも貢献します。製品ごとの温度調整にも役立ちます。

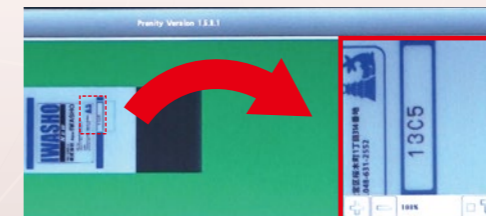
フィルム温度監視システム
サーモン
Thermon
Thermal Monitoring



生産状況・ログを見える化!

製品のナンバリングを読み込み、文字変換してログを残すシステムその名もT×mot(ティーモット)!!!AIを使用して製造年月日や製品のナンバリングを読み取り!ログデータを管理し、生産状況の把握、製品の追跡、印字ミスもお知らせします!!

トレーサビリティ×モニタリング
T×mot
ティーモット



ログを残しながら、印刷の品質検査も可能! 拡大画像



生産状況をリアルタイムで把握!
トレーサビリティに最適!
印字ミスもすぐに発見!

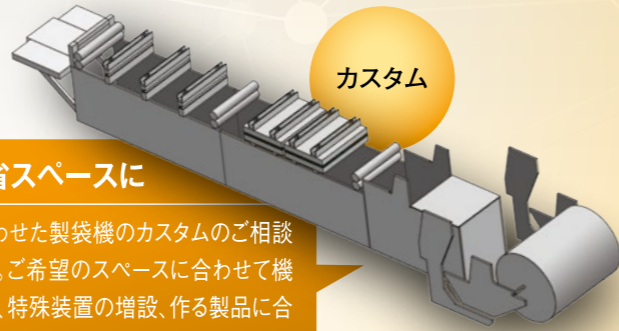
New IWASHOの“強み”

F 省スペース対応!

お客様のご要望を反映した機械レイアウトの変更で省スペースに対応した製袋機の製造が可能です。

カスタムでより省スペースに

お客様のニーズに合わせた製袋機のカスタムのご相談も、ぜひお任せ下さい。ご希望のスペースに合わせて機械サイズを小さくしたり、特殊装置の増設、作る製品に合わせた特殊レイアウトにも、可能な限り対応いたします。



G 多彩な製袋技術!

標準的な製袋機では作れない特殊で差別化できる、付加価値の高い製袋。昔から引き継がれる確かなノウハウと、今だからこそできる新しい挑戦です。New IWASHOの製袋機は、だからこそ愛され続けるのです。

PE/PE製袋が可能



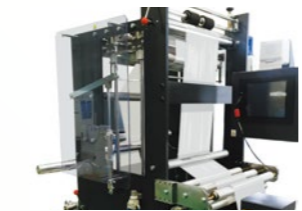
シールベルトを使うことでPE/PEなどの伸縮の多い袋の製袋が可能になります。2kg袋～10kg袋に1台で対応可能です。

レーザーマーカ搭載



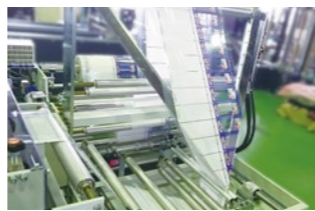
レーザーマーカ装置により様々なレイアウトの脱気穴加工が可能です。またマークセンサーを搭載することで柄に合わせたレーザー間欠照射も可能です。

新型アキュム装置



製袋機を止めずに巻取りの切替作業が可能です。滞留時間がある為、安全に切替作業が行えます。

セルフガゼット袋チャック付



1枚のフィルムでスタンディング袋の製造が可能です。スタンディングサイズが自由に設定できます。

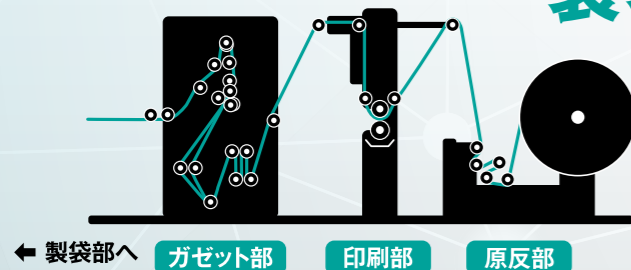
H 紙&フィルムに強い!

フィルムラミネートや紙ラミ製品の製袋に特化したシリーズも網羅。有名スーパー、コンビニ、ハンバーガー店などで使用されている袋製造にも寄与しております。



I 製袋機で印刷工程をインライン化!

ワンポイント印刷から全面印刷、デジタル印刷を搭載した製袋機の製造にも対応しております。(※紙ラミでの実績)



※全面印刷の場合は構造が少し変わります。

New IWASHOの“チャレンジ”

製袋のその先へ

現状に満足せず、未来に向けて今後も弊社は新しい技術開発に挑戦し続けます。

モノマテリアル

単層(モノマテリアル)フィルムと、同素材のグルーガンを用いて、不良品をリサイクル可能な製袋を可能にします。

環境対応

製袋中にフィルムに直接印刷することによって、多品種対応が可能となり、印刷工程のロスが減らすことができます。

モニタリングで機械状況を一括管理

機械や製袋の様子を1つのモニターにて一括で確認でき、その場でコントロールできます。

Top Message

会長メッセージ

包むで社会に貢献したい。皆様と共に製袋業界の未来を築きます。

弊社は、1948年に株式会社岩正織機製作所を設立、1970年代に製袋機の開発・製造・販売をスタートし、国内はもとより海外にも、いち早く製袋機を提供させていただいております。そして2014年に“画像処理の”「ダックエンジニアリング株式会社」の代表取締役社長を務めていた私が弊社の代表取締役社長を兼任し、2016年に“包むを創造する”『株式会社New IWASHO』と社名変更をいたしました。

- 生産される製袋品を全て良品に、最速ショット数で、段取り替えを素早く簡単にできるインテリジェントな製袋機。
- 品種変更を簡単にし、製品不良をなくすことにより廃棄プラスチックを減らせる地球環境にやさしい製袋機。
- 業界のこれからを担う若者たちが触ってみたい、携わってみたいと思える製袋機。
- 未来に向かって人にやさしいファクトリーオートメーションを実現する製袋機。

私たちは、昔から引き継がれる確かな製袋技術と、画像処理技術を応用して生産システムを管理・制御する「ダックエンジニアリング株式会社」の革新的な技術を融合し、これからもお客様の声を聴き、皆様とともに未来がみえる製袋機および周辺装置を開発・製造し続けます。日々新しい技術に挑戦し続ける私たちに今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社New IWASHO
代表取締役 会長
ダックエンジニアリング株式会社
代表取締役 会長

氷上 好孝

機械部門 Machine

株式会社ムサンノカイ
株式会社西村製作所
総武機械株式会社

芳野YMマシナリー株式会社
ダックエンジニアリング株式会社
株式会社New IWASHO



資材部門 Material

株式会社キラックス
武蔵野産業株式会社
スカイフィルム株式会社
昭ブラ株式会社
株式会社ソニック

会社概要

商号	株式会社New IWASHO
資本金	1,000万円
創立	1948年
役員	代表取締役会長:氷上 好孝 ダックエンジニアリング(株) 代表取締役会長 取締役社長:熊谷 太郎 ダックエンジニアリング(株) 経営企画・統括グループリーダー 常務取締役:高松 博 取締役:山中 隆次 管理グループ 部長 取締役:日比野 稔 技術開発グループ 部長 取締役:加藤 一孝 (株)ムサシノキカイ 代表取締役社長 取締役:加藤 知正 武蔵野産業(株) 代表取締役社長 取締役:吉良 伸一 (株)キラックスグループ・ホールディングス 代表取締役 取締役:高城 清次 ダックエンジニアリング(株) 代表取締役社長
取引銀行	あいち銀行 津島支店 / 名古屋銀行 津島支店 三菱UFJ銀行 新名古屋駅前支店 / 大垣共立銀行 佐織支店
株主と持株比率	ダックエンジニアリング(株) 469株(83.9%) / (株)ムサシノキカイ 40株(7.2%) (株)キラックス 30株(5.3%) / 武蔵野産業(株) 20株(3.6%)
主たる取引先	株式会社東シール / 小川産業株式会社 / 株式会社キラックス / 株式会社コボックス 株式会社コバヤシ / 三洋グラビア株式会社 / 四国化工株式会社 / スカイフィルム株式会社 大日本印刷株式会社 / 株式会社千代田グラビヤ / TOPPAN株式会社 / ニック株式会社 富士プラスチック株式会社 / 丸東産業株式会社 / 武蔵野産業株式会社(五十音順並び)

沿革

- | | |
|---|---|
| 1948 ● 株式会社岩正織機製作所設立
毛織物織機を製造 | 2007 ● 多品種スパウトシール機(自社式)開発 |
| 1975 ● 株式会社岩正に称号変更、
製造の中心は織機から製袋機に移行 | 2016 ● 株式会社New IWASHO に社名を変更 |
| 1980 ● アジア諸国を中心に製袋機の輸出開始 | 2018 ● SOROERU-Iシリーズの開発 |
| 1990 ● 製袋機メーカーで初めてサーボモーターを採用 | 2019 ● GDP-T(ゲート式蛇行ピッチ制御装置)の開発 |
| 1993 ● 現所在地に本社工場新設 | 2020 ● Atu ² 、Thermonの開発 |
| 2004 ● ZIPシール機(自社式)開発 | 2021 ● POSIMO、SOROERU-Hシリーズ(H1、H2)、
T×motの開発 |
| 2006 ● セルフガゼットチャック製袋機(自社式)開発 | 2022 ● SOROERU-H3の開発 |
| | 2023 ● 次世代製袋機の開発 |

“New IWASHO” TO THE FUTURE ...

本社 〒490-1225
愛知県あま市蜂須賀札掛1番地
TEL.052-441-4651 FAX.052-441-4774

大宮支店 〒330-0854
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目314番

<http://www.new-iwasho.co.jp>
E-mail:info@new-iwasho.co.jp



New IWASHOが
製袋機の未来を
変えます!



包むを創造する
株式会社 New IWASHO

